



## 小諸看護専門学校



本校は、昭和27年5月に開校した小諸北佐久医師会立の「小諸准看護学院」(2年制)を前身とし、医療環境に対する時代の変遷に対応していくことを目的に全日看護師3年過程として、平成15年4月「小諸看護専門学校」を開校しました。

### 教育理念

～社会で活躍できる看護師を育てるために～



「生命の尊厳を基調とした豊かな人間性を養い、現代社会や保健・医療・福祉をめぐる変化や多様化するニーズに対応できる総合的能力と向上心を備えた看護実践者を育成する」の教育理念のもと、社会に貢献できる人材を育成しています。



### 入学生

～様々な経験を持つ学生が共に学んでいます～



本校は、定員が各学年40名で、3年制ですので現在は120名余の学生が学んでいます。本校の入試は「推薦」「社会人」及び「一般」の3システムで、今年の4月にも40名が入学しました。出身地は小諸市、佐久市、上田市、長野市をはじめ県内出身者が多くを占めますが、県外からの学生もいます。新入生は、高校の新卒者だけでなく、年齢層も幅広く、短期大学、大学の卒業生や社会人経験者も学んでいます。多様な経験を持つ学生が共に学ぶことで、広い視野で物事を捉える力が養われます。

### 学習内容

～看護師になるために学ぶこと～



本校では、看護師になるために必要な知識や技術、態度を学びながら幅広く人間的成長もめざして、3年間で99単位3015時間の充実したカリキュラムを編成しています。学習内容は、国語、英語等の一般教養を学ぶ基礎分野、人体の構造などを学ぶ専門基礎分野、看護学や看護技術について学び、実際に病院や老人保健施設等で臨地実習を行う専門分野で構成しています。

また、カリキュラム科目だけでなく、主体性を身に付け地域とのかかわりを持ち、社会性を磨く場となる活動として「飛翼祭」(一般公開)を開催するとともに「市民まつり」(みこし)にも積極的に参加しています。

### 卒業生の進路状況

～就職率は100%～



平成17年度に1期生が卒業し、以降今年の春に平成27年度の11期生を送り出し、現在までの卒業生の総数は425名です。

多くの卒業生は、市内をはじめ各地で看護師として活躍しています。

今年の卒業生は32名で、その内就職希望者の就職率は100%でした。小諸北佐久管内の病医院には16名(うち11名が市内)が看護師として就職しました。

#### 卒業生の進路先状況

